

日吉台の福祉

発行 日吉台学区社会福祉協議会

ホームページ <http://www.geocities.jp/hiyoshidainohukushi>

——私たちの町は私たちが守りましょう——

日吉台学区自主防災会
会長 多田 幸生

住民の皆さん、平素は自主防災活動にご協力・ご支援ありがとうございます。
自主防災会の現状を簡単に説明させていただきます。

平成17年に学区自主防災会が発足し、同年に日吉台小学校の裏門に防災倉庫、防災関連備品、食料等を設置させて頂きました。平成21年頃から各町での地域自主防災会の発足をお願いし、22年度には8町内すべてに地域自主防災会が発足し、たくさんの方々にご協力頂いております。8町内のメンバーは現在次の方方で、日々防災活動、啓蒙活動に私たちの町日吉台のために頑張っていただいております。

1丁目南	村田 俊武さん他	・	1丁目北	高村 克彦さん他
2丁目南	角田 豊さん他	・	2丁目北	石井 泰雄さん他
3丁目東	佐藤 信治郎さん他	・	3丁目西	岸本 善春さん他
4丁目東	藤原 隆さん他	・	4丁目西	西村 敏江さん他

また、学区自主防災会の方も合同防災訓練、各防災研修会参加、視察研修、防災講演会開催など頑張っております。

今年のニュージーランドの大地震、日本では2005年福岡西方沖地震、2004年新潟県中越地震、1995年阪神・淡路大震災など、何処で、何時、何が起こるかまったくわかりません。また、自然災害を止めることは誰もできません。但し、日ごろの防災訓練により減災はできます。いつ起きるかわからない災害、私たちの町は私たちが守りましょう。



福祉のまちづくり講座の結果報告

高島拝戸郵便局局長の防災士・西川利政氏をお迎えして、2月19日（土）に市民センターに於いて、社会福祉協議会と自主防災会との共催で『地震に備えて』と題した防災講演会を開催いたしました。

早朝に発生した阪神・淡路大震災では、家財の下敷きで多くの方が命を落とされました。転倒すれば家具は凶器となります。命を守るためには、家具の前で寝ない、家具転倒防止器具を取り付けるなどの身近な備えの見直しが最も重要であると、改めて気付かせていただきました。

また、郵便局は災害時の物資配達等、さまざまな防災活動にも参画され、地域の郵便局として貢献いただける力強い存在と知りました。

講演会に先立ち、地域自主防災会より活動の報告をしていただきました。それぞれ設立から2～3年目を迎え、まだまだ問題山積ではあるようですが、活発に活動いただいております。共助も大切な備えです。まず「向こう三軒両隣」から、「自分たちの地域は自分たちで守る」との気持ちを新たに、各地域自主防災会の活動にもご理解ご協力いただきます様、よろしくお願い申し上げます。



“ふれあいサロン日吉台” 活動報告とお知らせ

◆ふれあいサロン

◎1月26日（水曜日） “お琴と尺八の演奏”

寒い最中、お昼は大根炊きとかす汁であったまりました。食後福笑いを楽しんだ後、赤澤さんご夫妻の素晴らしい合奏を聴かせていただきました。

「皆でうたおう」のコーナーでは懐かしい曲を尺八にあわせて歌いました。



◎2月23日（水曜日） “公民館講座 「どんぐりの会」のお楽しみ会”

棒のような楽器 トーンチャイムのやわらかな音色の演奏を聴かせていただきました。体操、手遊び、紙芝居では歌いながら参加しました。ハンドベル体験コーナーでは、ベルを1本ずつ持ち、「荒城の月」をみんなでなんとか演奏できました☆。

「どんぐりの会」さんは、真野北学区のボランティアグループとして12年前から慰問されているとの事です。私たちサロンも参考にさせていただくところが多かったです。

◆おでかけサロン 1月、2月は寒い時期なのでお休みでした。

《3月の予定》

◆ふれあいサロン

◎3月23日（水曜日） 夕扇会の新舞踊
すこやか相談所の健康相談もあります。

◆おでかけサロン

◎3月15日（火曜日）（雨天中止） 春の旧東海道を歩く

ふれあい農園の活動報告

日吉台小学校の授業に、ふれあい農園のメンバーが参加し、楽しく交流しました。

◆3年生との交流 2月17日（木）9:30~12:00

教室にて、昔のくらしや学校、遊びについて一緒に勉強しました。6人の参加者が最初に自己紹介を行い、各自の体験を話し、質問に答えていきました。

各地域（都会、地方）の出身者が、地域の特色ある話をしました。児童から積極的な質問が矢継ぎ早に出て、時間を越えそうになる勢いでした。昔の給食について質問が多く出ました。

つづいて、中庭で児童が班に分かれ、七輪（コンロ）で紙や小枝にマッチで火をつけ、炭火を起こす実習をしました。マッチやうちわが初めての児童に使い方を教えました。火を調整しながら餅を焼き、楽しく食べました。



◆一年生との交流 1月21日（火）10:40~12:00

正月（昔）の遊び 羽根突き、こま、お手玉、竹とんぼ、達磨落とし、けんだま、などを体育館で一緒に楽しく遊びました。

ふれあい農園の恒例行事として、毎年行っていきます。

地域福祉懇談会のお知らせ

平成23年3月14日（月）13時30分から15時30分まで、日吉台市民センターにおいて「認知症の人を支える地域づくり」と題し、大津市社会福祉協議会の山口浩次さんを講師に招き、第3回地域福祉懇談会（ケア会議）を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

今年度は、認知症の人にとって“あたたかい地域”をめざして開催してきました。今回は、そのまとめとして、認知症の人が安心して暮らせる地域とは、また、あたたかい地域づくりとはどんな地域かについて、考えていきたいと思ひます。

民生委員児童委員協議会よりお知らせ

— 地域の「あんしん長寿相談所」のご案内 —

あんしん長寿相談所は、介護予防の拠点として、福祉・介護・保健が一体となつて、高齢者の生活を支える機関です。

スタッフは、社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等の専門職がいます。

介護サービス・福祉サービス・権利擁護・高齢者虐待等、さまざまな相談をお受けしています。

▼相談時間は月曜日～金曜日(祝日は除きます)の9時～12時、13時～17時です。

▼お気軽にお電話してください。

【お近くのあんしん長寿相談所の連絡先】

比叡あんしん長寿相談所
電話番号 578-6637



「福祉事業賛助金」のお礼

「福祉事業賛助金」に前号以降でご協力いただいた方のご芳名を、お礼を兼ねて紹介させていただきます。誠にありがとうございました。

日吉台一丁目…加藤 修様、日吉台三丁目…松茂良 祥夫様

お陰をもちまして、平成22年度の福祉事業賛助金は、187名の方々にご賛同いただき、合計332,000円のご厚志をお寄せいただくことができました。

この皆様の善意は、明るく住みよい「福祉のまちづくり」の資金として、「福祉まつり」や「ふれあいサロン日吉台」等の様々な事業に有

効に活用させていただきます。